

# 令和4年度 地震・津波 総合防災訓練 (内閣府・山形県酒田市)

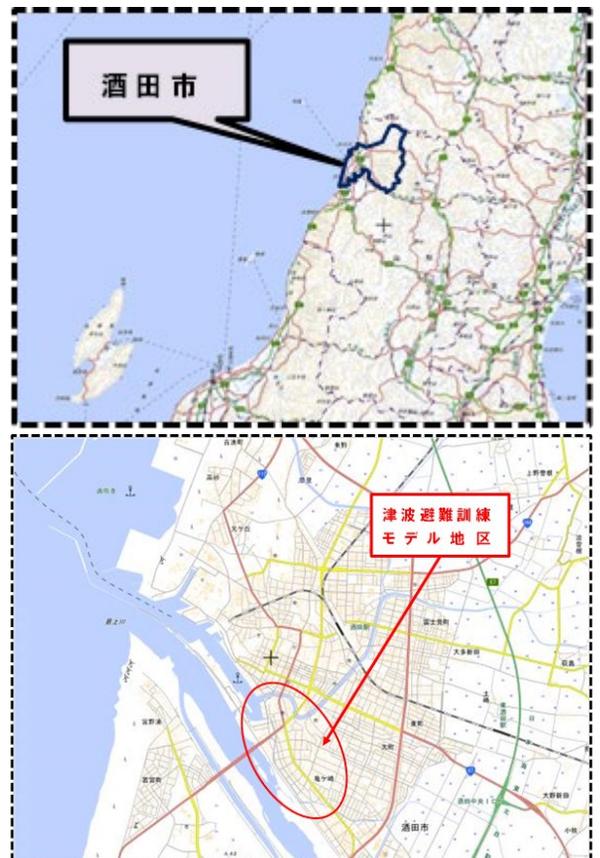
## 実施報告書 (概要版)

### 山形県酒田市について

山形県酒田市は、山形県の西北部に位置し、北は飽海郡遊佐町及び秋田県由利本荘市、東は最上郡真室川町、鮭川村及び戸沢村、南は鶴岡市、東田川郡三川町及び庄内町に隣接し、西は日本海に面しており、北西約39km海上に飛島がある。

酒田市では、大規模地震が発生した場合、震度6強程度の揺れと、最大高さ13メートルの津波による被害が想定され、+20cmの津波到達時間も10分前後と短く、住民の安全や財産が損なわれる可能性が高い。

訓練対象地区(津波避難モデル地区)は、「酒田市津波ハザードマップ」における津波浸水想定区域内の地区であり、地震発生から津波到達までに短時間で避難する必要があり、民間ビル等が24時間使用可能な津波避難ビルとして指定されている。今回の訓練では、これらの津波避難ビルへの避難状況の検証を中心に実施した。



出典：国土地理院

## 訓練概要

- 訓練想定：令和4年10月29日（土）午前8時03分、山形県沖を震源とするマグニチュード7.8の地震が発生し、酒田市では震度6強を観測、午前8時06分に大津波警報が発表され、沿岸地域には8分以内に最大高さ13.3mの津波が到達するとの想定のもと、訓練を実施。
- 実施日時：【訓練実施前WS】令和4年10月10日（月） 10:50～12:50  
【訓練】 令和4年10月29日（土） 9:00～12:00  
【訓練実施後WS】令和4年12月3日（土） 9:00～11:00
- 主催：酒田市、内閣府
- 参加者数：津波避難訓練：約4,700名  
訓練実施前WS：32名、訓練実施後WS：32名
- 参加機関：酒田市、酒田地区広域行政組合消防本部、酒田市消防団、酒田警察署、海上保安庁、陸上自衛隊、海上自衛隊
- 訓練項目：シェイクアウト訓練、津波避難訓練、災害対策本部設置運用訓練ほか
- 訓練の特色：津波避難訓練では、避難行動要支援者の車いすによる避難支援や地区住民によるビルの解錠手続き等、実践的な取組を織り込んだ。また、発災後は行政による災害対応が発生することから、市役所での初動行動や災害対策本部の設置・運営も同時進行で訓練した。

## 訓練の成果

- 訓練実施前ワークショップでは、地区住民は、ワールドカフェ方式の話し合いを通じて、他の参加者による津波避難の先行的な取組事例を学ぶことができた。
- モデル地区内の避難行動要支援者の個別避難計画に沿った津波避難訓練では、避難支援者による車いすの操作の習熟ほか、津波避難ビル到着時の段差移動の難しさなど、個別避難計画の見直しの着眼点を得ることができた。
- 訓練は、「令和4年度酒田市総合防災訓練」として開催され、沿岸部の市民が津波避難訓練を行ったほか、市役所庁舎では、職員の参集と災害対策本部の設置・運営訓練が同時進行し、関係機関等からの情報収集や救助活動の指揮、市長による広報訓練等が行われ、「全市が一斉に被災した場面」での対応を訓練できた。
- 訓練後ワークショップでは、訓練当日の避難行動をふりかえることができ、今後各地区として必要な訓練内容を具体的に検討することができた。

## 【課題】

- 鍵開けが必要な津波避難ビルでは、対応可能な住民の到着が遅れたケースがあったほか、津波避難ビル内の上階移動に時間を要したケースが確認できた。今後の津波避難訓練では、地区ごとに避難行動の詳細を確認していく必要がある。
- 市役所で行われた一連の公助の向上に関する訓練は、今後、市民参加型訓練と同時進行するメリットを活かし、市民による津波避難の安否確認状況とリアルタイムで情報連携する等、高度化させることが望ましい。
- 一連のワークショップでは、地区ごとの津波避難の課題と解決の方向性を話し合うことができたが、地区住民全体への関心の拡大方策も考えていく必要がある。

令和4年10月10日（月） 10：50～12：50 訓練実施前ワークショップ

・ 予定の2時間を前半と後半に分け、前半は鍵屋一教授による津波に関する講話、後半は参加者によるハザードマップなどをもとに、避難訓練における個人および地域ごとの目標を改めて発見する機会とした。

▼津波に関する講話  
（跡見学園女子大学 鍵屋一 教授）



▼話し合いの雰囲気づくり

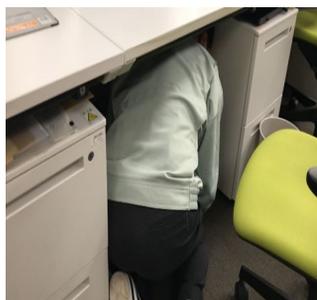


令和4年10月29日（土） 8：00～12：00 シェイクアウト訓練・津波避難訓練等

・ 市民は、シェイクアウト訓練の後、地区住民等が自宅からあらかじめ定めた避難ビルまで津波避難訓練を行った。

・ 市職員は、参集段階からの行動を訓練し、災害対策本部の設置後、各関係機関との連絡調整、情報共有等の手順を確認した。災害対策本部会議や市長による広報についても訓練した。

▼シェイクアウト訓練



▼津波避難場所での解錠手続き



▼災害対策本部立ち上げ・運用訓練



▼広報訓練（模擬記者会見）



令和4年12月3日（土） 9：00～11：00 訓練実施後ワークショップ

・ 前半は、アドバイザーから、津波避難訓練当日の様子をふりかえった。

・ 後半は参加者による避難訓練を検証し、その結果を各班発表。各地域ともに、今後の地区防災計画に意欲を見せた。

▼訓練当日のふりかえり



▼検証結果を踏まえ、取組検討

